

令和 7 年度第 1 回契約監視委員会議事概要

1. 日 時 令和 7 年 6 月 17 日（火） 12:55～14:55
2. 場 所 経済産業省別館 10 階 産総研東京本部大会議室（ハイブリッド開催）
3. 出席者 川崎委員長、山口委員、茂垣委員、菊地委員（欠席：中沢委員）
4. 議題
 - (1) 令和 6 年度調達等合理化計画の実施状況等について（報告）
 - (2) 令和 7 年度調達等合理化計画（案）について（審議）
 - (3) 随意契約の妥当性についての点検
5. 議事概要
 - (1) 令和 6 年度調達等合理化計画の実施状況等について
事務局から、資料 3「令和 6 年度調達等合理化計画の実施状況等報告」について、報告を行った。
 - (2) 令和 7 年度調達等合理化計画（案）について
事務局から、資料 4「令和 7 年度調達等合理化計画（案）」について説明を行い、提案のとおり、承認された。
 - (3) 随意契約の妥当性についての点検
資料 5「点検対象の抽出基準」について説明を行い、資料 7「競争性のない随意契約一覧」に基づき、抽出 14 案件に対する点検を行った。事前に委員より質問を頂いた案件については、資料 8 により説明を行った。
なお、委員から以下のとおり、意見（要旨）があった。

○No.6 「赤外線フィルター及び極低温用光ファイバーケーブル」について、事由 4 の適用の説明に難解な箇所があったため、表現方法について検討していただきたい。仕様内容について、トータルのシステムとして何を目的として相手方とコミットメントしたいのか、1 番大事な箇所がどこなのかを明確にして、システムの全容が分かるように記載していただきたい。
互換性に関しては、引き続き当監視委員会で厳しく見ていくので、互換性を有するものがそれしかないということを、分かり易く理由に盛り込んでいただきたい。

○No.11 「福岡市における高周波交流電気探査」について、なぜ福岡を探査地区に選定したのか、作業場所を特定している理由が不明のため、理由書に明示していただきたい。

○No.13 「新財務会計システムの移行業務」について、適用した事由がこれで正しかったのか、疑問である。事由 12 の解釈について、検討していただきたい。また、本件のようなシステムのデータ移行作業は、可能な限り専用ツールを使う頻度を下げ、標準ツールを用いることでコストカットになる。検討していただきたい。

以上